後藤（ごとう） 秀典（ひでのり）

11月15日 小金井市長選



ジャーナリズムの世界に入って３５年。貧困や生活困窮、原発事故や大震災、司法の不公正さなどについて取材してきました。
戦争、物価高、格差の拡大、社会保障の劣化……
今、市民の生活が、かつてないほど不安定になっていると実感しています。
そんな時代に市民の生活に直接かかわる地方自治体の役割は、とても大きくなってきているのではないでしょうか。
これまで取材で得てきた知見とプロデューサーとしてチームをまとめてきた経験を地方自治の現場で実際に役立てることはできないか。３３年間暮らしてきた、愛する小金井で少しでも役に立つことができれば、これほどうれしいことはありません。

いつも現場主義！ 市民派ジャーナリスト

「ずっと安心 小金#」

後藤秀典（ごとう ひでのり）さんってどんな人？

地域

1964 8月静岡県生まれ
1989 法政大学卒業
1993 結婚をきっかけに
小金井市で暮らし始めて３３年
回帰船保育所、けやき保育園、東小学校、たまむし学童、サッカーチームの東小イレブン、東中学校と、小金井の地域の中で子育て
現在、共働きの妻と二人暮らし

国内、国外と取材に駆け回っていた私に、息子は成人式の日にこう言いました。
「俺がまっとうに育ったのは、両親のおかげだけではない。地域のみんなに育てられた。」

仕事

TBS「報道特集」、NHK「クローズアップ現代」などをディレクター、プロデューサーとして制作
貧困ジャーナリズム大賞、
JCJ(日本ジャーナリスト会議) 賞、
日隅一雄・情報流通促進賞受賞
フリージャーナリスト

著書
『東京電力の変節 最高裁・司法エリートとの癒着と原発被災者攻撃』（旬報社）
『ルポ 司法崩壊』（地平社）

この現場で一番苦しいのは誰だろう？と考えながら取材してきました。
その経験を新たな現場で活かします。

趣味

釣りと料理
時々古武道





2011.3 月
東日本大震災直後の宮城県女川町



2024
日本ジャーナリスト会議（JCJ）賞受賞



『ルポ司法崩壊』
（2025 地平社）



2026.10.7
11月市長選への挑戦を表明する記者会見を行う
@市民会館（萌え木ホール）

初めての質問される側になり、戸惑いました。

2026.10.8
市内各所での街頭演説スタート

ジャーナリストとしての経験や視点からのお話をさせていただきながら、みなさんの多様な声を聴く日々です。

私たちも応援しています

小金井市議会議員（50音順）

片山かおる


たゆ久貴


藤川賢治


水上ひろし


村上ようすけ


森戸よう子


渡辺大三


東京都議会議員

漢人あきこ




安心してずーっと暮らせる小金井にしたい

後藤秀典とともに、新しい小金井へ

4つの重要課題と6大政策

市民との約束を実現するため、実直に働きます！

現職市長は、公立保育園廃園の撤回、都市計画道路3・4・11号線の中止申し入れ、財政の見通しを明らかにした新庁舎等建設など市民と約束したことを守らず、破棄しました。
多くの市民から「約束を守らない市長は退場」の声が上がっています。後藤秀典は、市民に約束したことを守る覚悟があります。実直に働きます。

市民と力を合わせ、4つの重要課題解決へ

物価高から暮らしを守る　～生活に困らない寄り添うサポート

困った時には、迷わずに相談でき、問題を解決する市役所にします。低所得者への家賃補助、教育費の負担軽減など経済的支援をすすめます。

公立保育園は様々な方策を検討し維持・復活

困難を抱える家庭や児童の支援などセーフティネットの役割を持つ公立保育園５園は、様々な方策を検討し維持・復活させ、保育サービスを拡充します。

自然を破壊する、都道３・４・１１建設計画は中止を

都道3・4・11建設計画には、市民が積み重ねてきた知見を活かし市民と連携しながら反対し、はけ、野川、武蔵野公園の自然と生物多様性を守ります。

市役所新庁舎建設は、財政状況を公開し、コンパクトで利用しやすい庁舎を

白紙に戻った新庁舎と福祉会館の建設計画は、市民、市の職員、専門家が参加し計画を練り直します。



後藤の6大政策

1 誰もが安心して暮らせるまち

- 若者、高齢者、障がい者など安心して暮らせる居場所づくりなど誰ひとり見捨てない～地域コミュニティと市役所をつなぎます
- 市民の健康を維持・向上、特養ホーム増設、医療と介護の連携を充実させます
- ジェンダー平等、性の多様性を認め合い、出自や国籍にかかわらず、人権を大切にします

2 子どもの権利を保障し、子どもをまちの真ん中に

- 入園を希望するすべての子どもが保育園に通えるまちにします
- 公立、民間保育園の協働で保育の質を高めます
- 子どもたちがのびのびと安心して過ごせる放課後の居場所を確保します
- トイレの臭いの改善や老朽化した学校の改修、学習支援、不登校の支援強化、インクルーシブ教育を推進します

3 緑の中で豊かに暮らし続けられるまち

- 気候変動を抑える自然再生エネルギーを活用し、エネルギーに困らないまちを築きます
- 暑さから人を守る街路樹に囲まれた緑あふれるまちにします

4 人が賑わい、活気あふれるまち

- 中小・零細企業・個人事業主を元気にする支援を強化します
- 「キラリ」と光る中小・零細企業・個人事業主の魅力をＰＲし素敵な発見に巡り合うまちにします

5 災害関連死を一人も出さない…災害時も安心して暮らせるまち

- 道路の無電柱化、木造住宅の耐震化など被害を最小限に抑えます
- プライバシーが守られ健康に配慮された避難場所と避難生活を保障します
- 災害時に情報弱者をつくらないよう対策を強化します
- ペットと過ごせる避難所を設置します

6 徹底した情報公開と市民参加

- 庁舎建設に関する財政情報を明らかにして市民と共有し、新しい「市民の砦（住民自治の拠点）」を築きます
- 市民参加条例を発展させた「自治基本条例」を作り、市政の情報を、原則としてつつみ隠さず公開し、オープンデータ化します

ホームページ　X　Instagram　Facebook　YouTube

「ずーっと安心」小金井
事務所：小金井市本町1-9-5 スカイラーク小金井101
Email：zutto@ansinkoganei.org

後藤秀典さんを応援します



金平茂紀
本音を言いますが、後藤さん挑戦と聞いた時は、驚きました。だって、後藤さんは、報道の世界では、突出した業績を残しており、かつ誠実なお人柄の逸材だと知っているからです。その人が小金井市政に挑戦しようと思った決断は、とてもとても重いと思うのです。時代は天下国家を美辞麗句で論じて悦に入っている場合じゃないです。自らの足元をこそ見つめる時です。自分たちの住む地域は自分たちで治める。後藤さんの勇気と決断を支持し、応援します。
（ジャーナリスト）



鴨下美和
１５年前の原発事故で、幼い子どもたちと共に福島から東京へ避難した私達にとって、後藤秀典さんは被害者の苦難や理不尽に、熱心に耳を傾けてくださる誠実な記者でした。また聞くだけでなく、その原因を突き止め、鋭い切り口と調査で政治や司法の不正を暴いた英雄でもあります。被害者に寄り添い、共に泣き、怒りながらも、いつもふんわりした笑顔で私達を包み込んでくれるみんなのパパさん。心から応援します。
（原発事故避難者　本町）

池田喬
小金井に帰ってくると「ほっとする」。その「ほっと」を支える自然を破壊する都市計画道路 3・4・11 建設計画は中止を、と訴える後藤さんを応援します。
（明治大学教授、はけの自然と文化をまもる会、プンプンアクション小金井　前原町）

日吉裕子
保育園の問題を通して、市民の声が市政に届くことの大切さを実感してきました。子どもも高齢者も、誰もが安心して暮らせるまちへ。立場や世代の違いを越えて、対話を重ねながら進めるまちづくりに期待しています。
（公立保育園保護者　中町）

加藤了教
後藤さんは新庁舎・新福祉会館建設について、市民や職員などと対話して、早期にコンパクトで利用しやすい施設にするとしています。応援します。
（庁舎と福祉会館の建設を考える会　中町）

朝倉法明（東町）、安藤能子（前原町）、大賀英二（前原町）、大熊ワタル（市内在住）、岡田ちひろ（緑町）、片桐由輝（前原町）、神長恒一（前原町）、鴨下祐也（本町）、河村智子（東町）、河村優（東町）、究極Q太郎（市内在住）、久保田俊二（中町）、小泉久子（貫井北町）、こぐれみわぞう（市内在住）、小島敬子（東町）、小林功（緑町）、小山美香（本町）、佐藤宮子（中町）、宍戸大裕（緑町）、陣内直行（中町）、杉本早苗（前原町）、関根幸恵（前原町）、高木章成（東町）、中嶋直子（緑町）、仲洋子（緑町）、野垣成恵（東町）、野口圭子（東町）、野口浩子（本町）、橋本美緒（緑町）、波多野安子（前原町）、馬場次郎（梶野町）、前田雄一郎（中町）、丸川哲史（市内在住）、水由章（前原町）、向山夏奈（緑町）、柳井美紀（緑町）、山内淳次（前原町）、山内美穂（前原町）、山本俊明（貫井南町）、横須賀雪枝（中町）、若林苗子（市内在住）

市外在住
宇都宮健児（日本弁護士連合会元会長）、木内洋育（旬報社代表）、熊谷伸一郎（月刊『地平』編集長）、小久保哲郎（弁護士）、佐高信（評論家）、高世仁（ジャーナリスト）、永田浩三（ジャーナリスト・武蔵大学名誉教授）、吉田千亜（ライター）、和田靜香（ライター）、渡辺達生（弁護士）

寄附のお願い

金融機関名　**多摩信用金庫**
支店名　（店番号 **004**）**小金井支店**
口座番号　**普通　2521128**
口座名　**「ずーっと安心」小金井 代表 馬場 次郎**

※日本国籍を有する個人の方からお受けしています。
お問い合わせは下記のメールアドレスへ。
zutto@ansinkoganei.org

政策チラシ作成など、新しい小金井市政を実現するための活動に活用させていただきます。